

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災・災害時の地域住民の協力体制を具体的に整備して、マニュアルを作成する。	地域住民を交えた火災訓練を継続的に行う。災害時の避難経路・避難場所の確認、食料の備蓄、等を消防署、役場との連携を基にマニュアル作りを進める。	外部評価直後の運営推進会議にて地域住民及び家族に対し、火災、災害時の協力呼びかけを行った。 避難場所、避難経路の確認を行い、役場と連携作業の確認を再度行う。 消防・役場・地域住民・家族の協力体制を具体的にマニュアル化する。	6ヶ月
2	4	運営推進会議の定期的な開催	最低2カ月に1回の開催を目標に会議を行う。 委員の会議参加を積極的に呼び掛ける。	現在定期的に開催できているが、委員の会議参加率を高めるため、会議がサービス向上に重要な役割を果たしていることを伝える。 地域と密着し、開かれたグループホームを目指すため、ホームの見学機会を積極的に増やす。	1年
3					
4					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。